

第3回

平成23年度 埼玉大学包括連携協定事業

秩父市環境学セミナー

テーマ

枯渇性資源と循環性資源の
高効率利用による
クリーン燃料化

受講生募集

講師

- 埼玉大学名誉教授・
埼玉大学大学院理工学
研究科連携教授
- 埼玉県環境科学
国際センター総長

坂本 和彦 先生



講師略歴

昭和48年3月 東京大学
大学院理学系研究科博士課程修了。

埼玉大学名誉教授。(埼玉大学において、廃液処理施設長、学長補佐、評議員、地域共同研究センター長、理工学研究科長、工学部長、技術部長、環境科学研究センター長を歴任)

現在、環境省 中央環境審議会委員・同大気環境部会長、さいたま市 環境影響評価専門委員会座長、大気環境学会会長ほか環境関連委員・所属学会役員を在任中。

セミナー概要

空気汚染は、人類の火の発見・利用と同時に始まったと言えるでしょう。ロンドンスモッグは、ワットの蒸気機関の発明による石炭の大量消費がもたらしたものです。我が国でも四日市ぜんそく、中国では激しい大気汚染や酸性雨問題などが発生し、人の健康や生態系に影響を与えました。この対策としては、地球温暖化ガスの排出抑制も同時に考える必要があります。ここでは、大気汚染・酸性雨対策、酸性土壌の改良、富栄養化対策、地球温暖化ガスの排出抑制を組み合わせ、低品位燃料のクリーン燃料化による地域完結循環型総合環境保全対策について紹介します。

開講日時

平成23年 **11月19日(土)** 午後2時～

ところ

歴史文化伝承館 2階ホール (秩父市熊木町8-15)

定員 **100**名 (先着順)

受講料 **無料**

申込み・問い合わせ

環境立市推進課 TEL 22-2378

このセミナーは、埼玉大学との包括連携協定に基づき開講するもので、埼玉大学より講師をお招きし、市内で大学講座を開講するものです。